

◇編集後記◇

棲神五八号をお届けします。

それぞれのジャンルにおける新鮮な研究成果が、こうして続々と発表されることは為法護山ご同慶にたえぬところであります。会員諸賢と共にご法勞に謝したいと存じます。

まず悲しいご報告を申し上げます。昭和六十年一月十三日里見泰稔先生が化を遷されて一年、先生の一周忌の法要（六〇・十二・一五）が営まれて僅か数ヶ月と経ぬ昭和六十一年二月十八日、五十年の長き間教鞭を執られた本学教授林是幹先生（世寿七十八才）が遷化されました。また、かつて当学園の理事長を務められた元身延山総務小林顕栄（世寿七十七才）上人が、六十年の九月十一日遷化されました。謹しんで両上人の増円妙道をお祈り申し上げます。

さて、昭和六十年度日本仏教学会学術大会は十月の上旬年五ぶりに本学において開催され、成功の裡に終了

しました。皆これ偏に関係各位のご尽力の賜物と深く感謝申し上げます。

第三十八回日蓮宗教学研究発表大会は本学が当番校でありました。ついでには会員諸賢の研究報告要旨を戴きました。この数年発表者に新しい顔触れにお目にかかるようになりましたが、教学研究の質及び量の進展は目覚しいものがあり、さぞや仏祖も嘉賞されておられることと存じます。

周知のように里見先生の遷化に伴い、昭和六十年二月一日付を以て学頭職に立正大学名誉教授宮崎英修博士が、校長職に秋山智孝先生がそれぞれご就任と相成りました。両先生の益々のご活躍とご健勝、併せて学園の隆昌を祈念申し上げます。

なお本学教授長谷川寛慶先生はご病気の故を以て、六十一年三月ご退職と相成りました。ご快癒を祈り上げます。

最後に会費未納の方々へ申し上げます。運営上難渋しますので、何卒ご送金方よろしくお願い申し上げます。

（中條）